

スマホ家庭のルールづくり運動

I 課題と目的

皆さんは高校生活の中で、行動範囲が広がり、交友関係も広がり、併せてスマートフォン等を利用した情報のやりとりをする機会が多くなっていることと思います。実際に、スマートフォンやパソコンを使い、LINE や Twitter などの SNS 上での情報のやりとりを頻繁に行っているのが現状です。

これらのツールは非常に便利なものである一方、不特定多数の人との接触の機会が増すことによるトラブルが多発し、犯罪に巻き込まれる危険もあります。

また、友人間においても短文のやりとりで生じた誤解によるトラブルや、インターネット上のいじめ、さらに、長時間の利用による健康や学習への影響、公共の場での使用によるマナー違反についても同様に懸念されるところです。

これらの状況を踏まえ、茨城県では全ての県立学校に在籍する生徒を対象に、スマートフォン等の適切な利用やトラブルを回避する能力を身につけ、併せて保護者が、生徒がスマートフォンをどの様に利用しているか把握できるよう、「家庭のルールづくり運動」を推進しています。

2 ルールづくり運動について

ルールづくりに当たっては、まずは、スマートフォン等をどのように使っているかの現状とこれからスマートフォン等を利用する場合はどの様なことに利用するのかについて、あらかじめ確認することが必要です。

そこで、スマートフォン等の使い方、家庭のルールの有無、それぞれ思っていることなどを家庭で話し合ってください。

現在の使用状況、話し合った結果を踏まえ、「チェックシート」に必要事項を記載し、学校へ
4月19日（金）までに提出してください。学校では、チェックシートを確認し、家庭のルールづくりに向けた取組を進めます。

話し合いのポイント

- ・保護者は、生徒がスマートフォン等について、どのような使い方を、また、どれくらいの時間使用しているかを把握していますか。
- ・生徒は、インターネット上のトラブルなど、困ったときなどに保護者や先生などの身近な大人に相談することができますか。
- ・インターネット上でやってはいけないことは何ですか。
- ・トラブルを避けるためには、また被害にあわないようにするには、どのようにすればいいですか。
- ・スマートフォンの長時間の利用は、健康や学習への影響があると思いますか。
- ・スマートフォン等の家庭のルールはなぜ必要ですか。
- ・フィルタリングの設定について、理解していますか。

スマホ家庭のルールづくり運動 チェックシート

学校名		学科・コース	
学年		クラス 番号	
生徒氏名			性別

(生徒記入欄)

I 利用の状況（該当するものにチェックしてください。）

- スマートフォン等を利用している。
- 今は利用していないがこれから利用する予定である。
- スマートフォン等でSNSを利用している。
- (具体的なサービス：)
- SNSで、ネット上ののみのつきあいの人と情報のやりとりをしたことがある。
- 相手を傷つけるような書き込みをしたことがある。
- 氏名、学校名、住所などの個人情報を、ネット上に掲載したことがある。
- 年齢などの制限があるサイトを見てみたいと思ったことがある。
- 利用している端末にフィルタリング又は機能制限を設定してある。
- インターネットを利用して怖い思い、迷惑な思いをしたことがある。
- 怖い思いや迷惑な思いをしたら、すぐに保護者や学校の先生に相談する。
- スマートフォン等を長時間使い過ぎていると思う。
- 「ながらスマホ」（歩きながら、自転車を運転しながらなど）をしたことがある。
- 「家庭のルール」がある。
- （家庭のルールがある場合）ルールを守っている。

2 スマートフォン等の利用について（思っていることを記入してください）

- スマートフォンを利用する上で、やってはいけないと思うこと。
- スマートフォンを利用する上で、気をつけなくてはならないと思うこと。

(保護者記入欄)

- 生徒のスマートフォン等の利用について、ご意見等をご記入ください。
- 「家庭のルール」で決めた方がよいと思う事項についてご記入ください。

保護者氏名

(自署)

スマホ家庭のルールづくり運動 チェックシート

学校名		学科・コース	
学年		クラス 番号	
生徒氏名			性別

(生徒記入欄)

I 利用の状況（該当するものにチェックしてください。）

- スマートフォン等を利用している。
- 今は利用していないがこれから利用する予定である。
- スマートフォン等でSNSを利用している。
- (具体的なサービス：)
- SNSで、ネット上ののみのつきあいの人と情報のやりとりをしたことがある。
- 相手を傷つけるような書き込みをしたことがある。
- 氏名、学校名、住所などの個人情報を、ネット上に掲載したことがある。
- 年齢などの制限があるサイトを見てみたいと思ったことがある。
- 利用している端末にフィルタリング又は機能制限を設定してある。
- インターネットを利用して怖い思い、迷惑な思いをしたことがある。
- 怖い思いや迷惑な思いをしたら、すぐに保護者や学校の先生に相談する。
- スマートフォン等を長時間使い過ぎていると思う。
- 「ながらスマホ」（歩きながら、自転車を運転しながらなど）をしたことがある。
- 「家庭のルール」がある。
- （家庭のルールがある場合）ルールを守っている。

2 スマートフォン等の利用について（思っていることを記入してください）

- スマートフォンを利用する上で、やってはいけないと思うこと。
- スマートフォンを利用する上で、気をつけなくてはならないと思うこと。

(保護者記入欄)

- 生徒のスマートフォン等の利用について、ご意見等をご記入ください。
- 「家庭のルール」で決めた方がよいと思う事項についてご記入ください。

保護者氏名

(自署)

◎ルール作りのポイント

- 生徒と保護者が話し合って作成する。
- 決定したことを文書にする。
- 次の4点は必ず含む。
 - ① ネット上で、悪口やいじめにあたる書き込みをしない。
 - ② トラブルや困ったことが起きたら必ず大人に相談する。
 - ③ 使用時間に制限を設定する。 例) 午後10時以降は使用しない。
 - ④ ルールを守ることができなかつた場合どうするか。

◎トラブル事例及び刑罰法規

該当する行為・文言（事例）	関係法規
<ul style="list-style-type: none">・「殺すぞ」・「おまえの家族が外を歩けないようにしてやる」・「おまえの秘密をばらしてやる」	脅迫罪
<ul style="list-style-type: none">・「なぐられるのとどちらがいいんだ」などと言って、土下座をさせる。・「飛び込まないとなぐるぞ」などとおどして、川やプールに飛び込ませる。	強要罪
<ul style="list-style-type: none">・「どうおとしまえをつけるんだ。金をよこせ」などと金品を要求する。・「こんなことが学校にばれたらまずいよね」などと言って相手からお金をおどし取る。	恐喝罪
<ul style="list-style-type: none">・インターネット上に他人を誹謗中傷する内容の書き込みをする。	名誉毀損罪
<ul style="list-style-type: none">・実名をあげて「馬鹿だ」「臆病者だ」などと侮辱する内容の書き込みをする。	侮辱罪
<ul style="list-style-type: none">・「コンビニで買ったおにぎりに虫が入っていた」などうその書き込みをする。・「〇〇駅を爆破します」などと犯罪予告の書き込みをする。	信用毀損罪 業務妨害罪
<ul style="list-style-type: none">・わいせつ画像をSNS上に投稿する。	公然わいせつ罪

◎ウェブサイト一覧（トラブル事例集）

- 総務省 「インターネットトラブル事例集」(2020年版)
- 文部科学省 ケータイ&スマホ、正しく利用できていますか？(高校生版)(2017年版)
- その他 NTTドコモ等の携帯電話会社のトラブル事例集

4月19日（金）提出

学校提出用

スマホ使用における家庭のルール

保護者名 _____

____年____組____番 生徒氏名 _____

1. ネット上で友だちの悪口を書き込んだり、いじめをしません。
2. トラブルや困ったことが起きたらすぐに大人に相談します。
3. 夜10時以降は、特に必要がない限りスマホを利用しません。
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
10. 以上のルールを守ることができなかったときは、_____します。

※ 3番までは全生徒共通のルールです。4番以降は、保護者と生徒が話し合ってルールを任意に追加して作成してください（いくつでも可）。10番はルールを守ることができなかったときは、保護者に伝え、なぜ守れなかったか、これからどうすれば守ることができるようになるかを話し合います。

スマホ使用における家庭のルール

保護者名 _____

年 組 番 生徒氏名 _____

1. ネット上で友だちの悪口を書き込んだり、いじめをしません。
2. トラブルや困ったことが起きたらすぐに大人に相談します。
3. 夜 10 時以降は、特に必要がない限りスマホを利用しません。
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
10. 以上のルールを守ることができなかったときは、 _____

します。

※ 3番までは全生徒共通のルールです。4番以降は、保護者と生徒が話し合ってルールを任意に追加して作成してください（いくつでも可）。10番はルールを守ることができなかったときは、保護者に伝え、なぜ守れなかったか、これからどうすれば守ることができるようになるかを話し合います。